

All Aboard! English CommunicationⅢ シラバス・評価規準案

外国語

「英語コミュニケーションⅢ」	単位数	4単位	学科	〇〇科	学年・学級	第〇学年 〇組～〇組
-----------------------	------------	-----	-----------	-----	--------------	------------

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	<p>日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none">1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。2. 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。5. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
使用教科書, 副教材など	<p>「All Aboard! English Communication Ⅲ」(CⅢ701)</p> <p>「All Aboard! English Communication Ⅲ ワークブック」(東京書籍)</p>

2. 学習指導計画及び評価方法など

学 期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考 査 範 囲	評価の観点のポイント		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り 組む態度
第 1 学 期	4	Lesson 1 Gifts to Barcelona	<p>[題材内容] ガウディが設計した建築物の概念や特徴と、バルセロナにおける、その意味について学習する。</p> <p>[言語材料] to 不定詞／動名詞</p> <p>[言語活動] 建築物について、英語で紹介することができる。</p>	第 1 学 期 中 間 考 査	<p>[知識] to 不定詞／動名詞を用いた文の形・意味を理解している。また、海外の有名な建築物について学んだり、建築物について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] to 不定詞／動名詞の理解をもとに、海外の有名な建築物について学んだり、建築物を紹介するレポート番組を作るにあたり、調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、原稿を書いて発表したりする技能を身につけている。</p>	<p>海外の有名な建築物に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、建築物を紹介するレポート番組を作るにあたり、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p>	<p>海外の有名な建築物に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、建築物を紹介するレポート番組を作るにあたり、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>
	5	Lesson 2 Akkamui	<p>[題材内容] 北海道の野生動物観察ツアーガイドの説明を通して、エゾモモンガやアイヌの人々について学習する。</p> <p>[言語材料] 現在完了形</p>		<p>[知識] 現在完了形を用いた文の形・意味を理解している。また、北海道のエゾモモンガやアイヌの人々について学んだり、生き物について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 現在完了形の理解をもとに、北海道のエゾモモンガやアイヌの人々について学</p>	<p>北海道のエゾモモンガやアイヌの人々に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、生き物について、相手の意見を知り、自分の考え</p>	<p>北海道のエゾモモンガやアイヌの人々に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、生き物について、相手の意見を</p>

		<p>[言語活動]</p> <p>生き物の特徴について、英語で説明することができる。</p>		<p>んだり、生き物について調べた事柄を用いて、写真を示しながら情報や感想などを話して伝え合ったり、原稿を書いて発表したりする技能を身につけている。</p>	<p>をまとめるために、情報や感想などを話したり書いたりして伝え合っている。</p>	<p>知り、自分の考えをまとめるために、情報や感想などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>
	<p>Lesson 3</p> <p>Your True Colors</p>	<p>[題材内容]</p> <p>衣服の働きと自己表現としてのファッションについて学習する。</p> <p>[言語材料]</p> <p>使役動詞</p> <p>[言語活動]</p> <p>ファッションについて、英語でインタビューをすることができる。</p>		<p>[知識] 使役動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、衣服の働きと自己表現としてのファッションについて学んだり、ファッションやスタイルについて調べたり考えたりした事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 使役動詞の理解をもとに、衣服の働きと自己表現としてのファッションについて学んだり、ファッションやスタイルについて調べたり考えたりした事柄を用いて、インタビューをするための原稿を書いてインタビューをしたり、インタビューに答えたりする技能を身につけている。</p>	<p>衣服の働きと自己表現としてのファッションに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ファッションやスタイルについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。</p>	<p>衣服の働きと自己表現としてのファッションに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ファッションやスタイルについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>
6	<p>Lesson 4</p> <p>Our Future Food?</p>	<p>[題材内容]</p> <p>コオロギを使用する昆虫食についての対話を通して、食糧問題について学習する。</p> <p>[言語材料]</p>	<p>第1学期末</p>	<p>[知識] 受け身を用いた文の形・意味を理解している。また、昆虫食について学んだり、食糧問題について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 受け身の理解をもとに、昆虫食について学んだり、食糧問題について調べた事</p>	<p>昆虫食に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、食糧問題について、相手の意見を知り、自分の考えをまと</p>	<p>昆虫食に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、食糧問題について、相手の意見を知り、自分</p>

		受け身 [言語活動] 食糧問題について、英語でミニディベートをすることができる。	考 査	柄などを用いてミニディベートをするとき、意見や情報などを話して伝え合ったり、論題についての意見を書いたりして、ミニディベートを行う技能を身につけている。	めるために、意見や情報などを話したり書いたりしてミニディベートを行っている。	の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり書いたりしてミニディベートを行おうとしている。
7	Lesson 5 Madagascar	[題材内容] マダガスカルの人々の生活を通して、地球環境や生態系について考える。 [言語材料] 関係代名詞 [言語活動] 地域の自然について、英語でプレゼンテーションをすることができる。		[知識] 関係代名詞 who, which, that を用いた文の形・意味を理解している。また、マダガスカルについて学んだり、地域の自然の特徴について調べた事柄を整理・理解している。 [技能] 関係代名詞 who, which, that の理解をもとに、マダガスカルについて学んだり、地域の自然の特徴について調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、原稿を書いてプレゼンテーションをする技能を身につけている。	マダガスカルの人々の生活について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地域の自然の特徴について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり原稿を書いたりしてプレゼンテーションを行っている。	マダガスカルの人々の生活について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地域の自然の特徴について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり原稿を書いたりしてプレゼンテーションを行おうとしている。

【課題・提出物など】

- ◎建築物について紹介するレポート番組のグループによる発表 (Lesson 1)
- ◎生き物の特徴についての発表 (Lesson 2)
- ◎ファッションについてのインタビュー (Lesson 3)
- ◎食糧問題についてのミニディベート (Lesson 4)
- ◎地域の自然の特徴についてのプレゼンテーション (Lesson 5)

◎準拠ワークブック（各 Lesson の Let's Practice!）

【第1学期の評価方法】

- ①授業中に生徒の言語活動への取り組み状況を観察する。（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）
- ②本文の要約（各 Lesson の Summary）の音読や Pair Writing, Target あるいは Activity の各 Step への取り組みを教員または生徒同士が評価する。（知識・技能，思考・判断・表現）
評価項目：取り組みの熱心さ，声の大きさ，発音の正確さなど
- ③本文の内容について読んだり，聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。（知識・技能，主体的に学習に取り組む態度）
中間・期末考査／評価問題／補充文法問題／10分間テストなど
- ④下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているかを筆記テストする。（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）
「したいことやするのが好きなことについて説明する」（Lesson 1）／「過去から現在までの経験や継続，現在までに完了した動作などを説明する」（Lesson 2）／「写真の状況について『～に…させる』という説明をする」（Lesson 3）／「イラストの内容について『～が…される』という説明をする」（Lesson 4）／「人や物について関係代名詞を用いて説明する」（Lesson 5）
Activity ワークシートなど
- ⑤上記課題の内容や提出状況（知識・技能，思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考 査 範 囲	評価の観点のポイント		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り 組む態度
第 2 学 期	9	Reading 1 The Fun They Had	<p>[題材内容] 未来の機械化された学校と生徒の日常生活についての物語を読み、各場面の状況と登場人物の心情を読み取る。</p> <p>[言語活動] 各場面の状況や登場人物の心情を考えたり想像したりしながら、やや複雑な構造の物語を音読する。</p>	第 2 学 期 中 間 考 査	<p>[知識] 英語で書かれた The Fun They Had の内容を理解している。</p> <p>[技能] 英語で書かれた The Fun They Had の内容を読み取る技能を身につけている。</p>	英語で書かれた The Fun They Had の内容に関する問いに答えている。また、英語で書かれた The Fun They Had を、各場面の状況や登場人物の心情が、聞いている者に伝わりやすいように読む要点を捉えている。	英語で書かれた The Fun They Had の内容に関する問いに答えようとしている。また、英語で書かれた The Fun They Had を、各場面の状況や登場人物の心情が、聞いている者に伝わりやすいように読む要点を捉えようとしている。
	10	Lesson 6 The Mystery of the Terracotta Warriors	<p>[題材内容] 古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑について学習する。</p> <p>[言語材料] 関係代名詞 (who, which) の非制限用法</p> <p>[言語活動] 訪れてみたい史跡について、英語でまとまりのある文章を</p>		<p>[知識] 関係代名詞 (who, which) の非制限用法を用いた文の形・意味を理解している。また、古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑について学んだり、訪れてみたい史跡について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 関係代名詞 (who, which) の非制限用法の理解をもとに、古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑について学んだり、訪れてみたい史跡</p>	古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、訪れてみたい史跡について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめたりして、まと	古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、訪れてみたい史跡について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報

		書くことができる。		について調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、まとまりのあるパラグラフを書いて発表したりする技能を身につけている。	まりのあるパラグラフを書いて発表している。	や考えなどを話したりまとめたりして、まとまりのあるパラグラフを書いて発表しようとしている。
11	Lesson 7 Green Challenges	<p>[題材内容]</p> <p>地球温暖化と再生可能エネルギーについての発表を通して、エネルギー問題とその解決策について学習する。</p> <p>[言語材料]</p> <p>比較表現</p> <p>[言語活動]</p> <p>再生可能エネルギーについて、国や地域を比較して英語でプレゼンテーションをすることができる。</p>	第2学期期末考査	<p>[知識] 比較表現を用いた文の形・意味を理解している。また、地球温暖化と再生可能エネルギーについて学んだり、再生可能エネルギーへの投資金額などのグラフから読み取った事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 比較表現の理解をもとに、地球温暖化と再生可能エネルギーについて学んだり、再生可能エネルギーへの投資金額のグラフから読み取った事柄などを用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、原稿を書いてプレゼンテーションをする技能を身につけている。</p>	地球温暖化と再生可能エネルギーに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、再生可能エネルギーへの投資金額のグラフから読み取った事柄などを用いて、再生可能エネルギーについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり原稿を書いたりして、プレゼンテーションを行っている。	地球温暖化と再生可能エネルギーに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、再生可能エネルギーへの投資金額のグラフから読み取った事柄などを用いて、再生可能エネルギーについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり原稿を書いたりして、プレゼンテーションを行おうとしている。
12	Lesson 8 Witnesses of War	<p>[題材内容]</p> <p>原爆投下により被爆した広島路面電車とその運転士だっ</p>		<p>[知識] 名詞を後ろから説明する分詞を用いた文の形・意味を理解している。また、原爆投下により被爆した広島路面</p>	原爆投下により被爆した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験や平	原爆投下により被爆した広島路面電車とその運転士だった女子生

		<p>た女子生徒の経験を通して、平和の大切さについて考える。</p> <p>[言語材料] 名詞を後ろから説明する分詞</p> <p>[言語活動] 経験したことや考えたことについて、英語でまとまりのある文章を書くことができる。</p>	<p>電車とその運転士だった女子生徒の経験を通して、平和の大切さについて学んだり、訪れた場所で経験したことなどについてまとめた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 名詞を後ろから説明する分詞の理解をもとに、原爆投下により被爆した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験を通して、平和の大切さについて学んだり、訪れた場所で経験したことなどについてまとめた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、まとまりのあるパラグラフを書いて発表したりする技能を身につけている。</p>	<p>和の大切さに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、訪れた場所で経験したことなどについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめたりして、まとまりのあるパラグラフを書いて発表している。</p>	<p>徒の経験や平和の大切さに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、訪れた場所で経験したことなどについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめたりして、まとまりのあるパラグラフを書いて発表しようとしている。</p>
--	--	--	--	--	--

【課題・提出物など】

- ◎未来の機械化された学校と生徒の生活についての物語（The Fun They Had）の音読（Reading 1）
- ◎訪れてみたい史跡についてパラグラフを書いて発表（Lesson 6）
- ◎再生可能エネルギーへの投資金額のグラフを用いた、グループによるプレゼンテーション（L 7）
- ◎訪れた場所で経験したことや考えたことについてパラグラフを書いて発表（Lesson 8）
- ◎準拠ワークブック（各 Lesson の Let's Practice!）

【第2学期の評価方法】

- ①授業中に生徒の言語活動への取り組み状況を観察する。（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）
- ②本文の要約（各 Lesson の Summary）の音読や Pair Writing, Target あるいは Activity の各 Step への取り組みを教員または生徒同士が評価する。（知識・技能，思考・判断・表現）
評価項目：取り組みの熱心さ，声の大きさ，発音の正確さなど
- ③本文の内容について読んだり，聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。（知識・技能，主体的に学習に取り組む態度）

中間・期末考査／評価問題／補充文法問題／10 分間テストなど

④下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているかを筆記テストする。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)

「いったん示した人や物についてさらに情報をつけ加えて説明する (関係代名詞 **who, which** の非制限用法)」(Lesson 6) / 「グラフの内容について『…より多い』『…より少ない』『…と同じだけ』などと説明する」(Lesson 7) / 「人や物について『…している～』『…された～』などと説明する」(Lesson 8)

Activity ワークシートなど

⑤上記課題の内容や提出状況 (知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考 査 範 囲	評価の観点のポイント		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り 組む態度
第 3 学 期	1	Lesson 9 The Wonders of Lightning	<p>[題材内容] 海外の高校生に向けたオンラインでの発表を通して、雷の発生のしくみや避難方法、地球温暖化との関係などについて学習する。</p> <p>[言語材料] 仮定法過去</p> <p>[言語活動] 電気の有効活用について、英語でミニディベートをすることができる。</p>	第 3 学 期 末 考 査	<p>[知識] 仮定法過去を用いた文の形・意味を理解している。また、雷や異常気象について学んだり、電気自動車への切り替えについて調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 仮定法過去の理解をもとに、雷や異常気象について学んだり、電気自動車への切り替えについて調べた事柄を用いて、意見や情報などを話して伝え合ったり、論題についての意見を書いたりして、ミニディベートを行う技能を身につけている。</p>	<p>雷の発生のしくみや避難方法、地球温暖化との関係などに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、電気自動車への切り替えについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり書いたりして、ミニディベートを行っている。</p>	<p>雷の発生のしくみや避難方法、地球温暖化との関係などに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、電気自動車への切り替えについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり書いたりして、ミニディベートを行おうとしている。</p>
	2	Extra Target 1	<p>[言語材料] 過去完了形／過去完了進行形</p> <p>[言語活動] 部屋で起こったと思われることを過去完了形を用いて説明する。</p> <p>ある動作がずっと継続していたことを過去完了進行形を用</p>		<p>[知識] 過去完了形／過去完了進行形を用いた文の形・意味を理解している。</p> <p>[技能] 過去のある時点までの「完了」「経験」「継続」などを表す場合には過去完了形を用いて、また、過去のある時点まで動作が継続していたことを表す場合には過去完了進行形を用いて、それぞれの確に伝えることができる技能を身につけてい</p>	<p>過去のある時点までの「完了」「経験」「継続」などを表す場合には過去完了形を用いて、また、過去のある時点まで動作が継続していたことを表す場合には過去完了進行形を用いて、そ</p>	<p>過去のある時点までの「完了」「経験」「継続」などを表す場合には過去完了形を用いて、また、過去のある時点まで動作が継続していたことを表す場合には過去完了進行形を用いて、そ</p>

		いて説明する。		る。	れぞれ的確に伝えている。	れぞれ的確に伝えようとしている。
	Extra Target 2	<p>[言語材料] 無生物主語</p> <p>[言語活動] 無生物主語を用いて英語らしい表現に書き換えたり、英文を完成させたりする。</p>		<p>[知識] 無生物主語を用いた文の形・意味を理解している。</p> <p>[技能] 人や生き物以外の無生物を主語として用いて、原因や理由、条件や手段、時間などを的確に伝えることができる技能を身につけている。</p>	<p>人や生き物以外の無生物を主語として用いて、原因や理由、条件や手段、時間などを的確に伝えている。</p>	<p>人や生き物以外の無生物を主語として用いて、原因や理由、条件や手段、時間などを的確に伝えようとしている。</p>
	Lesson 10 Katherine's Long Journey	<p>[題材内容] 人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリカ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンと差別の問題について学習する。</p> <p>[言語材料] 関係代名詞 whose</p> <p>[言語活動] 社会に影響を与えた人物について、英語でエッセイを書くことができる。</p>		<p>[知識] 関係代名詞 whose を用いた文の形・意味を理解している。また、人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリカ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンについて学んだり、社会に影響を与えた人物について自分で調べてまとめた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 関係代名詞 whose の理解をもとに、人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリカ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンについて学んだり、社会に影響を与えた人物について自分で調べてまとめた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、まとまりのあるエッセイを書いて発表したりする技能を身につけている。</p>	<p>人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリカ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、社会に影響を与えた人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめるエッセイを書いて発表している。</p>	<p>人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリカ系アメリカ人数学者、アフリカ系アメリカ人のキャサリン・ジョンソンに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、社会に影響を与えた人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめるエッセイを書いて発表しようとしている。</p>

3	Reading 2 Table for Two	<p>[題材内容]</p> <p>ディケンズの本に導かれたような、若い男女の 2 度の巡り会いの物語を読んで、各場面の状況や登場人物の心情を読み取る。</p> <p>[言語活動]</p> <p>各場面の状況や登場人物の心情を考えたり想像したりしながら音読する。</p>	<p>[知識] 英語で書かれた Table for Two の内容を理解している。</p> <p>[技能] 英語で書かれた Table for Two の内容を読み取る技能を身につけている。</p>	<p>英語で書かれた Table for Two の内容に関する問いに答えている。また、英語で書かれた Table for Two を、各場面の状況や登場人物の心情が、聞いている者に伝わりやすいように読む要点を捉えている。</p>	<p>英語で書かれた Table for Two の内容に関する問いに答えようとしている。また、英語で書かれた Table for Two を、各場面の状況や登場人物の心情が、聞いている者に伝わりやすいように読む要点を捉えようとしている。</p>
---	--	--	---	---	---

【課題・提出物など】

- ◎電気自動車への切り替えについてのミニディベート (Lesson 9)
- ◎部屋で起こったと思われることと、ある動作がずっと続いていたことを、それぞれ書いて発表 (Extra Target 1)
- ◎無生物主語を用いた英文に書き換えたり、英文を完成させたりして発表 (Extra Target 2)
- ◎社会に影響を与えた人物についてのエッセイ (Lesson 10)
- ◎若い男女の 2 度の巡り会いの物語 (Table for Two) の音読 (Reading 2)
- ◎準拠ワークブック (各 Lesson の Let's Practice!)

【第 3 学期の評価方法】

- ①授業中に生徒の言語活動への取り組み状況を観察する。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
- ②本文の要約 (各 Lesson の Summary) の音読や Pair Writing, Target あるいは Activity の各 Step への取り組みを教員または生徒同士が評価する。(知識・技能, 思考・判断・表現)

評価項目: 取り組みの熱心さ, 声の大きさ, 発音の正確さなど
- ③本文の内容について読んだり, 聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。(知識・技能, 主体的に学習に取り組む態度)

中間・期末考査/評価問題/補充文法問題/10 分間テストなど
- ④下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているかを筆記テストする。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)

「もし宇宙旅行に行けるとしたら何をしたいかということについて説明する」 (Lesson 9) / 「過去完了形/過去完了進行形を用いた英文」

(Extra Target 1) / 「無生物主語を用いた英文」 (Extra Target 2) / 「人や物について関係代名詞 whose を用いて説明する」 (Lesson 10)
Activity ワークシートなど
⑤上記課題の内容や提出状況 (知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)